



(社)日本建築構造技術者協会(JSCA)

JSCA栃木

各 位 様

(講習会参加報告会)

「鉄筋コンクリート柱鉄骨梁混合構造設計指針」

—柱梁接合部の設計を中心に—

記

- 主催 (一社)日本建築構造技術者協会 JSCA栃木
- 後援

- 発表者 郷間建築構造設計事務所
郷間 彰 氏 (JSCA 栃木 技術委員会)
- 日時 2021年9月15日(水曜) 18時30分～21時00分

- 場所 Web 配信
配信元 JSCA 栃木広報部 後藤 弘 氏(JSCA 栃木広報部長)
配信時緊急連絡先:090-6496-1659(JSCA 栃木代表 郷間 携帯)
- 参加費 無料

- 定員 JSCA 栃木会員のみ 20名(申し込み締め切り日 2021年9月7日)
- 参加の方へ Zoomによるオンライン受信環境が必要です。
資料は、前日までに参加者の方のお手元にお送りします。
受信前に、各自お手元に資料を用意していただくと理解しやすいと思います。
当日、受講開始前に、受講案内メールをお送りします。
受講に必要な URL が記載されていますので、クリックするだけで受講できます。
開催 15 分前から入室可能ですので、当日は早めに接続をして、音声・映像等がきちんと流れるか確認をしてください。

- 申し込み方法
JSCA 栃木ホームページ(<http://jscatochigi.web.fc2.com/>)の「申し込み/問い合わせ」から「講習会参加申し込み」に入り「講習会等タイトル」の選択ボタンより講習会タイトルを選択し、必要事項を記入の上、「確認」「送信ボタン」を押してください。

- 問い合わせ先 JSCA 栃木 代表 郷間 彰 TEL : 028-664-2300
- 注意事項 発表資料や映像の保存 (スクリーンショット、カメラ撮影等)、録音、再配布は、ご遠慮ください。

近年、見かけることが多くなってきました「鉄筋コンクリート柱鉄骨梁混合構造(RCS)」の設計指針が建築学会主催で開催されました。

特殊工法ですが、将来的には皆さんが設計に携わって行かなければならない工法と思います。

また、営業戦略として「鉄筋コンクリート柱鉄骨梁混合構造(RCS)」を、顧客の皆様に、提案できれば構造設計事務所としての評価も上がるのではないかと、思います。

そのような状況に対応するため、JSCA 栃木会員の皆様に、当工法の考え方・設計手法を情報提供するために、講習会参加報告会を開催いたします。

特殊工法とはいえ、当工法は接合部の設計が中心となります。

柱は在来の RC 構造、梁は在来の S 構造で設計いたします。

ただ、建築基準法的には「特殊な調査・研究」での確認申請の形になると思います。

当工法の認知度が広まれば、一気に需要は増えてくると思います。

また、構造設計者の方から、新工法としての提案がクライアントにできると思います。

そのような、状況に対応できるためにも、情報を知っておく必要があると考えています。

講習会を聴講して、理解できた範囲を会員の皆様に構造技術者の面から、構造技術者の言葉で報告したいと思います。

中身の濃い 1 日を使っただけの講習会でしたので、長い時間の報告会とはなりませんが、多くの会員の皆様の参加をお願いします。